

題材名：ものづくりを通して、安全で便利な生活を実現させよう

内容のまとめ

内容「A 材料と加工の技術」

- (1) 生活や社会を支える材料と加工の技術
- (2) 材料と加工の技術による問題の解決
- (3) 社会の発展と材料と加工の技術

1. 題材の目標

材料と加工の技術の見方・考え方を働かせ、木材を利用した加工の実践的・体験的な活動を通して、生活や社会で利用されている材料と加工の技術についての基礎的な理解を図り、それらに係る技術を身に付け、材料と加工の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。また、生活や社会の中から材料と加工の技術に関わりの視点で捉え、社会からの要求、生産から使用・廃棄までの安全性、耐久性、機能性、生産効率、環境への負荷、資源の有限性、経済性等に着目し、問題を見いだして課題を設定し解決する力、よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に材料と加工の技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を身に付ける。

2. 評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	材料や加工の特性等の原理・法則と、材料の製造・加工方法等の知識的な技術の仕組みについて理解しているとともに、製作に必要な図を描き、安全・適切な製作や検査・点検等ができる技能を身に付け、生活や社会、環境とのかかわりを踏まえて、技術の概念を理解している。	技術に込められた問題解決の工夫について考え、生活や社会の中から、問題を見いだして課題を設定し、材料の選択や成型の方法等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善および修正について考え、技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用する力を身に付けている。	進んで材料と加工の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付け、自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想しようとする態度や、自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう改善・修正し、材料と加工の技術を工夫し創造していこうとしている。